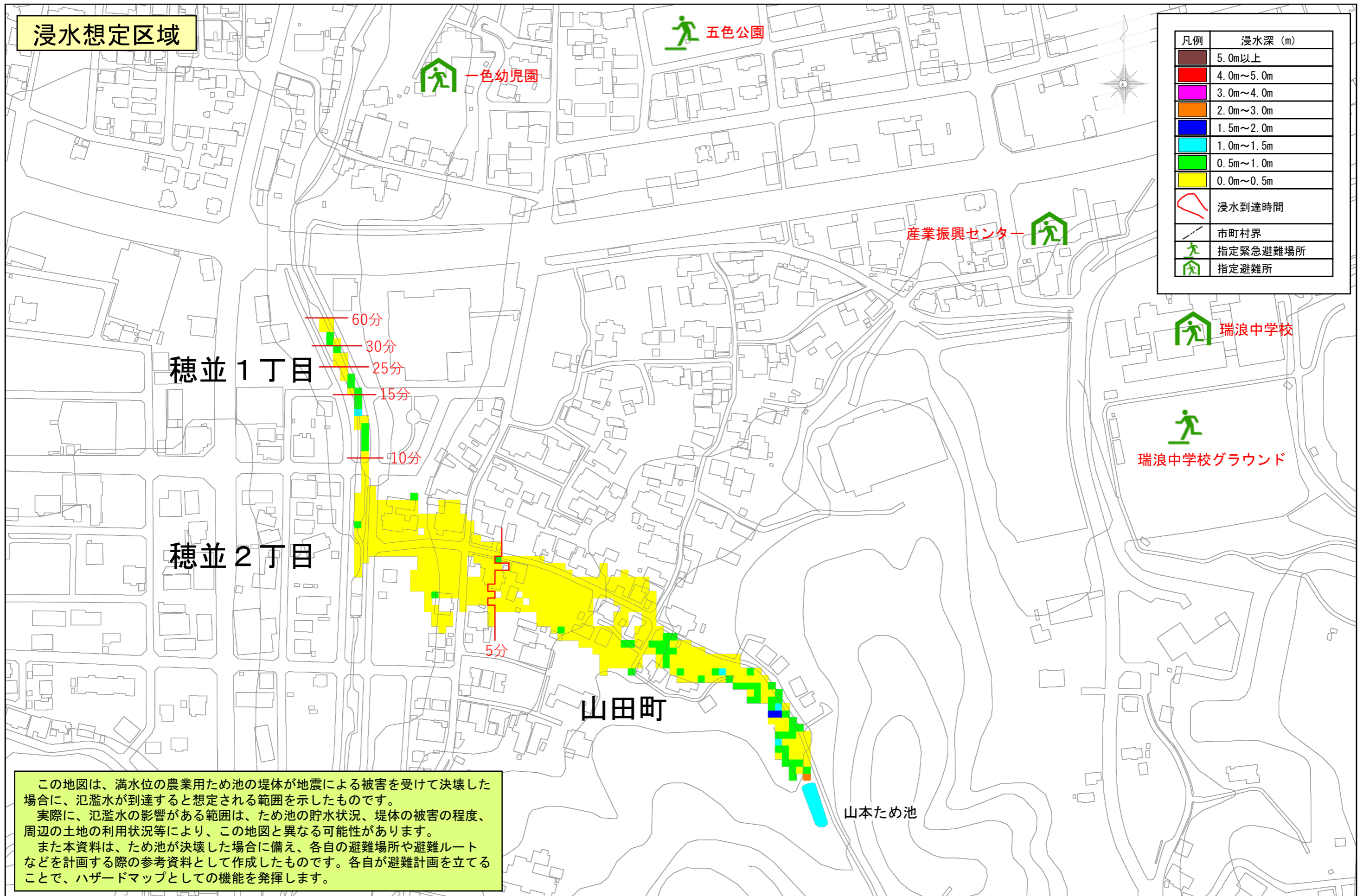


瑞浪市 やまもと 山本ため池ハザードマップ（浸水想定区域図）

浸水想定区域

凡例	浸水深 (m)
	5.0m以上
	4.0m~5.0m
	3.0m~4.0m
	2.0m~3.0m
	1.5m~2.0m
	1.0m~1.5m
	0.5m~1.0m
	0.0m~0.5m
	浸水到達時間
	市町村界
	指定緊急避難場所
	指定避難所

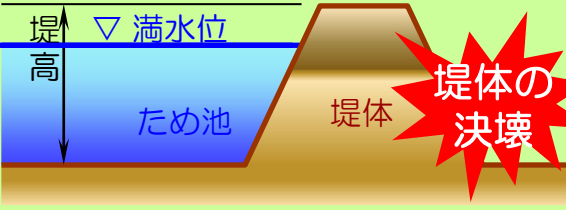


この地図は、満水位の農業用ため池の堤体が地震による被害を受けて決壊した場合に、氾濫水が到達すると想定される範囲を示したものです。
 実際に、氾濫水の影響がある範囲は、ため池の貯水状況、堤体の被害の程度、周辺の土地の利用状況等により、この地図と異なる可能性があります。
 また本資料は、ため池が決壊した場合に備え、各自の避難場所や避難ルートなどを計画する際の参考資料として作成したものです。各自が避難計画を立てることで、ハザードマップとしての機能を発揮します。

ため池の役割

ため池は、瑞浪市地内の農地をかんがいするために造られた貯水池です。ため池の主な役割は、水田などに安定して用水を供給することですが、防火用水としての利用や人命・住宅・農地・道路などを洪水から守るための洪水調整機能の役割も担っています。また、美しい景観や親水空間を提供するとともに、水辺の生物多様性を支える重要な役割を果たすなど、豊かな多面的機能を有し、地域の大切な施設となっています。

ため池の規模



名称	山本ため池
堤高	2.95 (m)
総貯水量	600 (m ³)
最大流出量	22.700 (m ³ /s)
流出継続時間	1 (分)

最大流出量 : 1秒間に流出する水の最大量
流出継続時間 : ため池から水が流出し続ける時間

堤体が決壊する被災形態とメカニズム

地震および豪雨により堤体が決壊する被災形態、及びその被災メカニズムは下記のことが想定されています。
堤体の異常に気がついたら、防災関係機関などに緊急連絡するとともに、浸水想定区域の外に退避するようにしてください。

地震により堤体が決壊		豪雨により堤体が決壊	
被災形態	被災のメカニズム	被災形態	被災のメカニズム
 <クラック> WL	堤体の頂部などにクラック(亀裂)が発生する場合があります。堤体の上下流方向に生じるクラック(亀裂)は水みちとなることもあり、特に注意が必要です。	 <浸透破壊> WL 水みち	堤体内部が劣化して、水を遮る機能が低下し、貯水位が上昇したときに堤体の中の水圧も上昇して強度が低下し、破壊する場合があります。また、堤体内に上流から下流に向かう水みちが発生し、破壊する場合があります。
 <沈下> WL	堤体の形状をほぼ保ち、クラック(亀裂)などを伴いながら堤体が沈下する場合があります。多くは軟らかい地盤で発生しています。	 <斜面崩壊> WL	貯留した水と降雨が堤体の中に浸透して、堤体内部の水分量が増加し、堤体の法面部の強度が低下することによって、法面部ですべりが発生し破壊する場合があります。
 <斜面すべり> WL	地震動により堤体の法面にすべりが発生する場合があります。	 <越流破壊> WL 越流	豪雨により、貯水位が急激に上昇し、堤体を越えて流れ出し、下流斜面を流下することによって、破壊する場合があります。また、貯水位の上昇により、堤体内の水圧も上昇し、強度が低下して破壊する場合があります。
 <崩壊> WL	堤体や地盤が大きく変化し崩壊する場合があります。決壊に至ることが多く、堤体や基礎地盤の液状化によるものと考えられます。	 <越流浸食> WL 越流	

避難するときの注意事項

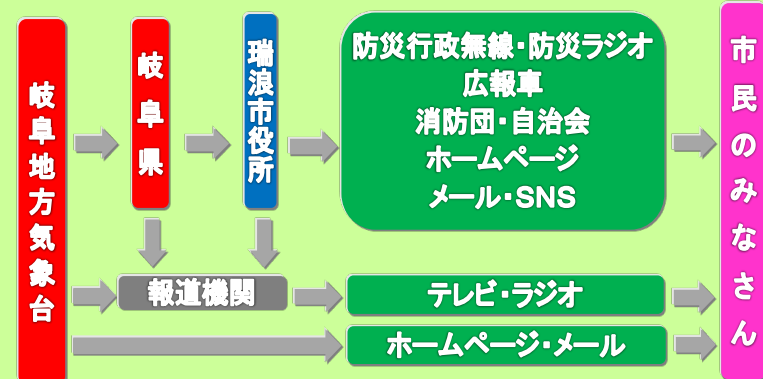
地震による堤体の決壊は、予測が難しいうえ、浸水の到達時間が早いので、事前に備え、自主的に浸水区域の外に避難できるようにしましょう。ため池の決壊と大雨が重なる時は、浸水想定区域よりも浸水範囲が広がったり、水深が深くなる恐れがありますので、注意してください。

日頃からの準備 我が家の避難経路・避難場所 被害が想定される位置を確認し、いざという時の我が家の避難経路、避難場所、連絡方法を家族で決めておきましょう。	避難時の注意事項 動きやすい服装で 丈夫な靴、動きやすい服装で、安全な経路を通して徒歩で避難しましょう。単独行動は避け、二人以上の避難を心がけましょう。
非常持ち出し品の事前準備 荷物は最小限の物にし、いつも取り出しやすい一定の場所に保管しましょう。保存期間等に注意し、交換・補充するようにしましょう。	浸水は、浅くても危険 水深がヒザまで来ると、歩くことが困難になります。水深が浅くても、流れに勢いがある場合には、むやみに歩き回することは避けましょう。
浸水想定区域外への避難 火元確認を 避難する前に、電気のブレーカー、ガスの元栓、ストーブのスイッチを切るなど火元を消しましょう。	車での避難は避けて 車での避難は、交通渋滞を招き、緊急車両通行の妨げになります。特別な場合を除き、徒歩で避難しましょう。
自主避難を 大きな揺れ(屋内では、棚にある食器類が落ちる。屋外では、電柱が揺れる等)があり危険を感じたら、自主的に避難しましょう。	万が一、逃げ遅れたときは 万が一、避難が遅れ、危険が迫ったときは、近くの丈夫な建物の2階以上へ逃げましょう。

各種情報 (インターネット・ホームページ他)

関連情報	アドレス	発信元
防災情報 気象・災害・防災	https://www.city.mizunami.lg.jp/bunya/bousai/bouhan/	瑞浪市役所
防災防犯 「絆」メール	携帯電話から空メールで登録 t-mizunami@sg-m.jp	
LINE	アプリ内から瑞浪市で検索追加	
防災	http://www.pref.gifu.lg.jp/bousai/	岐阜県総合防災ポータル
交通情報	http://douro.pref.gifu.lg.jp/Road_Maintenance/kisei.asp	岐阜県
防災気象情報	http://www.jma.go.jp/	気象庁
	http://www.jma-net.go.jp/gifu/	岐阜地方気象台

情報の伝達経路



緊急時の連絡先

ため池の異常や漏れ、決壊など気づかれた場合は、関係機関等に一報を入れてください。

名称	電話番号	住所
瑞浪市役所	0572-68-2111	瑞浪市上平町1-1
瑞浪市消防署	0572-68-2001	瑞浪市土岐町112-1
瑞浪市消防署 陶分署	0572-65-4188	瑞浪市陶町水上384-9
東濃農林事務所	0572-23-1111	多治見市上野町5-68-1
多治見土木事務所		
多治見警察署	0572-22-0110	多治見市宝町6-6
瑞浪交番	0572-68-2002	瑞浪市土岐町194-1
陶警察官駐在所	0572-65-2002	瑞浪市陶町水上677-12
釜戸警察官駐在所	0572-63-2110	瑞浪市釜戸町2680-1
稲津警察官駐在所	0572-68-3231	瑞浪市稲津町小里1003-1
日吉警察官駐在所	0572-69-2110	瑞浪市日吉町1021-5

災害用伝言ダイヤル **171**

伝言を登録
171 → 1 → 被災者の電話番号 → 伝言の録音

NTT無料

伝言を聞く
171 → 2 → 被災者の電話番号 → 伝言を再生

指定避難所一覧

<瑞浪地区>

避難所	所在地	電話番号
瑞浪小学校	北小田町1丁目66	0572-68-4535
瑞浪中学校	土岐町7790-1	0572-68-4195
瑞浪幼稚園	北小田町1丁目54	0572-68-2003
一色幼稚園	寺河戸町190-1	0572-67-1817
みどり幼稚園	下沖町2丁目10	0572-68-2632
南小田児童館	南小田町1丁目32	0572-68-8611
市民福祉センター(ハートピア)	樽上町1丁目77	0572-68-4148
子ども発達支援センター「ぼけっと」	寺河戸町1149-1	0572-67-2106
産業振興センター	上平町5丁目5-1	0572-56-0201
※地域交流センター「ときわ」	寺河戸町1131-2	0572-66-1282

指定緊急避難場所一覧

<瑞浪地区>

避難所	所在地	電話番号
市民福祉センター(ハートピア)	樽上町1丁目77	0572-68-4148
※樽上公園	樽上町1丁目41-1	—
五色公園	一色町4丁目19	—
瑞浪小学校グラウンド	北小田町1丁目66	—
下沖公園	下沖町1丁目1	—
瑞浪中学校グラウンド	土岐町7790-1	—
明賀台ふれあい公園	明賀台2丁目82	—
小田西部中央公園	西小田町6丁目42	—
高松公園	西小田町3丁目258	—
瑞浪中央公園	北小田町2丁目4	—

※の避難所は、浸水害で使用できない可能性があります。

この地図は、令和3年2月に瑞浪市が作成したものです。

瑞浪市役所
〒509-6195
瑞浪市上平町1-1 TEL 0572-68-2111 (代)